

【報道資料】



令和6年3月11日

奈良県田原本町

田原本駅南地区第一種市街地再開発事業 竣工式典

この度、田原本駅南地区第一種市街地再開発事業に伴い再開発ビル（トモルテたわらもと）が無事竣工したことにより、新しい建物の永遠の堅固安全と施主の栄を祈願し竣工式を開催します。

記

（概要例）

- 日時 令和6年3月21日（木）午前10時～（40分程度）その後、
現地案内等予定
- 場所 田原本町939番地 田原本駅前南地区市街地再開発ビル（トモルテたわらもと）2階 田原本町こどもはぐくみ・交流センター内
- 出席者 再開発組合、設計事務所、施工者、御来賓（町長、議長、他複数）

この件に関するお問い合わせ先：

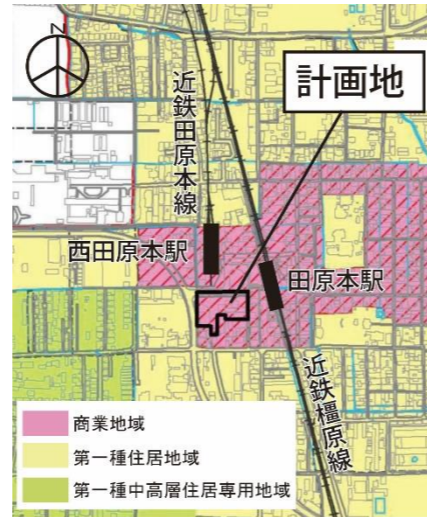
産業建設部まちづくり建設課

TEL 0744-34-2085

※ 詳細については別紙のとおり

■事業の概要

事業名称：田原本駅南地区第一種市街地再開発事業
 地区面積：約0.5ヘクタール
 事業施行者：田原本駅南地区市街地再開発組合
 設計者：株式会社都市・計画・設計研究所
 工事施工者：村本建設株式会社
 参加組合員：株式会社フージャースコーポレーション
 用途地域等：商業地域（容積率400%、建蔽率80%）
 高度地区（31m高さ制限）
 都市計画決定：大和都市計画第一種市街地再開発事業
 大和都市計画高度利用地区



■事業の目的

○賑わいある中心市街地の拠点づくり

駅前の立地性を活かし、社会ニーズに対応した子育て支援機能や、地域住民の交流拠点となる施設の整備により、田原本町の玄関口にふさわしい、賑わいや住民サービスの拠点となる駅前の形成に寄与します。

○田原本町に住み続けたい人、新たな居住者に向けた街なか居住モデルとなる住宅の供給

町中心部の高齢化、人口減少の課題を踏まえ、新たな街なかの居住モデルとなるバリアフリー化された住宅の供給を行うことで、若者や子育て世帯、高齢者世帯など多様な居住ニーズに対応し「いつまでも暮らし続けられるまちづくり」につなげます。

■事業の経緯

平成23年3月 田原本駅前南街区基本計画策定
 平成26年3月 田原本駅南地区市街地再開発準備組合の設立
 平成27年11月 田原本駅南地区市街地再開発事業の都市計画決定を要望
 平成30年7月25日 都市計画決定（大和都市計画第一種市街地再開発事業）
 令和2年9月30日 組合設立・事業認可
 令和2年10月16日 組合設立総会
 令和3年11月16日 権利変換計画認可
 令和4年1月31日 権利変換期日
 令和4年4月～7月 除却整地工事
 令和4年8月1日～令和6年1月26日 建設工事
 令和6年2月29日 竣工・引渡

■施設建築計画概要

所在地：奈良県磯城郡田原本町939番地
 敷地面積：3,350.10㎡
 建築面積：約2,237㎡（建蔽率約67%）
 延床面積：約7,511㎡（容積率約224%）
 構造・階数：鉄筋コンクリート造10階建（高さ約30.5m）
 用途：商業・業務施設（1階）、公共公益施設（2階）、
 住宅（3～10階80戸）、駐車場（2階3層）

■施設完成写真

【3～10階 住宅】

デュオヒルズ田原本駅前
 ※令和6年2月29日 入居開始

【駐車場棟】

田原本駅前南自動車駐車場（町営駐車場）
 ※令和6年3月1日 供用開始



【2階 公共公益施設】

公設民営型コミュニティFM局「FMまほろば」 ※令和6年4月開局
 こどもはぐくみ・交流センター、こどもまんなか保育園 ※令和6年4月運営開始

【1階 店舗】

洋菓子店、保険窓口等 出店予定 ※令和6年5月以降 順次開業予定

田原本駅南地区第一種市街地再開発事業 事業概要

○ビルの名称について

田原本駅南地区市街地再開発組合では、令和5年8月1日から9月15日まで田原本駅南地区第一種市街地再開発事業のビル名称を募集し、応募された45案の中から、再開発組合にて厳正な審査を行った結果、以下のビル名称に決定しました。

ビル名称

トモルテたわらもと

名称に込めた意味

新しいビルができて、街に灯がともる。ビルを訪れる人や、街を歩き交う人の心にも灯がともる。駅前を訪れる多くの人にとってあたたかい場所になってほしいという願いを込めて、この名称に決定しました。

【トモル：灯る + モルテ：多くの（molte：イタリア語）】



令和6年3月

田原本駅南地区市街地再開発組合